

電気事故・事例について

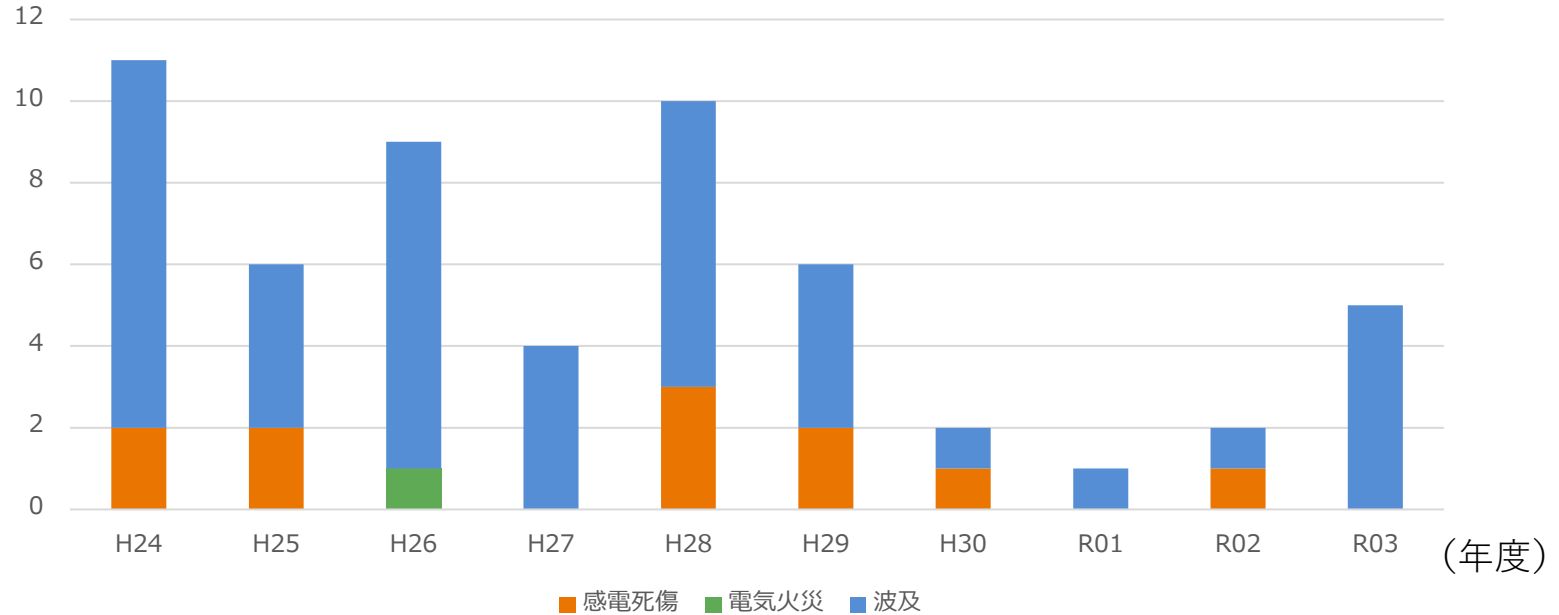
2022年8月18日（木）

那覇産業保安監督事務所 保安監督課 大城龍太郎

過去 10 年における電気事故について

(件)

図 1 管内自家用電気工作物の電気事故推移



年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02	R03
感電死傷	2	2	0	0	3	2	1	0	1	0
電気火災	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
波及	9	4	8	4	7	4	1	1	1	5
合計	11	6	9	4	10	6	2	1	2	5

電気事故概要

①電気設備の不具合による波及事故

事業場概要：

6. 6 kVの高圧受電、電気主任技術者は外部委託されている事業場。

事故概要：

引込開閉器二次側の高圧ケーブルに絶縁破壊及び地絡継電器の動作不良により周辺地域を停電させた。

原因：

水トリーによる高圧引込みケーブルの絶縁不良及び高圧引込開閉器方向性地絡継電器の内部基板焼損。

再発防止対策：

高圧引込ケーブルの絶縁診断を年間一回実施する。また、高圧機器の耐用年数前に更新する。

②高圧ケーブルの絶縁劣化による波及事故

事業場概要：

6. 6 kVの高圧受電。電気主任技術者は自社選任されている事業場。

事故概要：

事業場内における地絡電流を変電所にて検知し、変電所の継電器が動作したことにより、変電所付近へ停電を及ぼした。

原因：

構内における高圧ケーブルの絶縁劣化。

再発防止対策：

年次点検における記録データの推移を観察。ケーブルを収容している保護管の塞ぎ状況を目視で確認する。

那覇産業保安監督事務所からの連絡

①電気事故発生時の那覇産業保安監督事務所への対応

⇒ 事故発生後、24時間以内に速報を提出し、30日以内に詳報を提出。
(電気関係報告規則第3条)

②電気事故報告の詳報作成支援システム

⇒ NITE（製品評価技術基盤機構）が運営する詳報作成支援システムにより、
電気事故報告の作成をサポート。

リンク <https://www.nite.go.jp/gcet/tso/shohosupport/>

③外部委託先が変更となった際の注意

新しく外部委託の契約をした際、事業場の現場の状況を確認願います。

⇒ 過去に月次・年次点検において指摘を受けている点を把握し、
設置者に対し、改善を施すよう努める。

④外部委託申請時の書類について

⇒ ・申請書類に、不備が多い。

（日付、役職、住所の記入漏れ、記載ミス、添付漏れ等）

・契約日から時間が経過してから、申請されることもある。

ご清聴ありがとうございました。